



きたおか こうむてん 北岡工務店 ニュース

「日本人は、やっぱり瓦が好き」

最近の住宅は、洋風のモダンな建物が増えてきました。しかし、屋根は瓦にする方が多いのはなぜでしょう？

大和の国にハイテク伝来

飛鳥時代に、朝鮮の百済から、当時の最先端技術（ハイテク）である造瓦技術の瓦工が渡って来て伝えたと言われていいます。日本は草木系の屋根材だったので、粘土系という異種屋根材が、初めて日本人の目に触れたわけで、屋根材の歴史の中でも革命的な出来事と言えます。粘土瓦は従って、日本古来の屋根材ではありますが、日本固有のものではなかったわけです。

瓦の特長

★瓦はすごい！



→良質の粘土を、1130℃で13～16時間かけて焼成します。



→豪雨や台風でも水をはじきます。



→不燃材だから燃焼時も安心です。

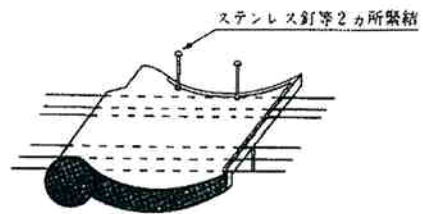
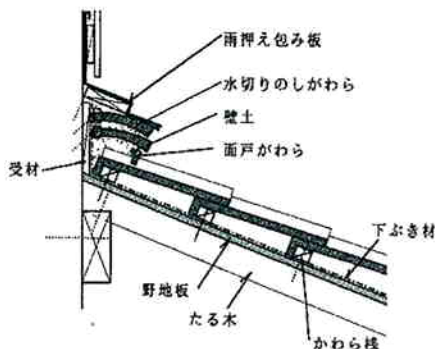


→-20℃の超低温下でも、ひび割れ、はく離をしません。



→引掛棧瓦葺き工法（瓦を瓦棧に引掛け、釘で止める）なので、地震や台風でも安心です。

（富山では、「銅線止め」といい、ビスを使わず1枚ずつ銅線で縛る方法が多く使われていました。）



★瓦はえらい！

- 安全性1 ガンや呼吸器疾患の原因であるアスベスト0（ゼロ）
- 安全性2 酸やアルカリに強く、色あせがほとんどありません。
- 遮音性 遮音性が高く、雨音や騒音が気になりません。
- 防水性 通気性が良く、熱や湿気をコントロールします。

★瓦はお得！

- 耐摩耗性 瓦は衝撃がなければ、半永久的！
(漆喰などは10年ぐらいで乾燥して剥がれ落ちたり、瓦は台風などで飛んできた物に当たり割れたりすることもあるので、時々点検して下さい。)

★瓦はきれい！

- 和風・洋風 どんな建物にも合い、とても綺麗です。



自己点検は大事です！

- ★天井や柱にしみがある ★壁が湿っている ★どこかに雨のしずくが落ちている
- ★風が吹くとパタパタと音がする ★屋根にゆがみ・割れ・崩れがある
- ★隙間・サビ・変色があるなどの症状があれば信頼ある瓦屋さんに相談してみましょう。

※ 早めに発見し、修繕した方が、費用も少なくてすみますよ！ ※

瓦屋根は何種類あるのでしょうか？

日本工業規格（JIS）は、粘土瓦の種類を、製法・形状・寸法によって区分しています。

★製法による区分 釉薬瓦・いぶし瓦・無釉瓦（含塩焼瓦）の3種

★形状による区分 J型・S型・F型の3種で、いずれも、基本形となる棧瓦を中心に葺く場所・用途によって、軒瓦・袖瓦・のし瓦・冠瓦などの4～5種の瓦が組み合わせられます。

★寸法による区分 J型（6種）・S型（2種）・F型（1種） 計9種類

その他に、メーカー独自の色がありますので、ざっと数百～数千種類になります。

無料点検を謳った悪質な訪問瓦屋さんは、要注意！

最近、悪質な訪問瓦屋さんの苦情が大変多いので、その時は、はっきり断りましょう！
心配な場合や工事ご依頼は、お気軽に弊社にご相談下さい。（社）全日本瓦工事業連盟（全瓦連）加入の安心のできる瓦屋さんをご紹介します。

当工務店では、天然素材を使用し、新築・増改築から柵板一枚まで承りますので、お気軽にご連絡下さい。

ご質問は
建設マスター
北岡好夫まで！

有限会社 北岡工務店

〒930-0916 富山市向新庄町8丁目4番56号

Tel 076-451-5262 Fax 076-451-4325

携帯番号 090-3764-9328 （北岡）

E-mail kitaoka@sirius.ocn.ne.jp

URL <http://kitaoka-k.com/>

ライフガード 代理店

防災・防犯フィルムのお見積りは随時無料です。
どうぞ お気軽にご相談下さい！